

社会資本総合整備計画													防災・安全交付金		令和04年12月26日	
計画の名称	大牟田市における快適な生活環境の整備（防災・安全）（重点計画）															
計画の期間	令和05年度～令和09年度（5年間）											重点配分対象の該当	○			
交付対象	大牟田市															
計画の目標	下水道の整備や改築により、浸水対策及び老朽化対策を図り、安全で安心して暮らせる生活環境を確保する。															
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		3,578	A	3,578	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	0	%		

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R5当初		R9末
1	都市浸水対策達成率（％）を 33.5％（R5当初）から34.2％（R9末）に向上させる。			
	都市浸水対策達成率（％） （浸水対策完了済み区域の面積(ha)）／（浸水対策を実施すべき区域の面積(ha)）	33%	%	34%
2	下水道施設（雨水）の長寿命化工事実施により、ライフサイクルコストを1,226千円/年縮小させる。			
	下水道施設（雨水）のライフサイクルコストの縮小 （施設の更新によるライフサイクルコスト）－（施設の長寿命化によるライフサイクルコスト）	0千円／年	千円／年	1226千円／年

備考等	個別施設計画を含む	○	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－	避難確保計画の策定	○	避難行動要支援者名簿の提供	○

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-001	下水道	一般	大牟田市	直接	大牟田市	ポンプ 場	改築	浜田町ポンプ場改築	設備改築	大牟田市	■	■	■			190		策定済
		ストックマネジメント計画																	
	A07-002	下水道	一般	大牟田市	直接	大牟田市	ポンプ 場	改築	明治ポンプ場改築	設備改築	大牟田市		■	■	■	■	60		策定済
		ストックマネジメント計画																	
	A07-003	下水道	一般	大牟田市	直接	大牟田市	ポンプ 場	新設	白川ポンプ場整備	ポンプ増設	大牟田市		■	■	■		910		－
	A07-004	下水道	一般	大牟田市	直接	大牟田市	ポンプ 場	新設	三川ポンプ場整備	施設新設（災害復旧事業 合 併施行分）	大牟田市	■	■	■	■		890		－
A07-005	下水道	一般	大牟田市	直接	大牟田市	管渠（ 雨水）	新設	白川排水区雨水管渠整備	雨水管渠 L=1,230m A=9.1h a	大牟田市	■	■	■	■	■	985		－	
A07-006	下水道	一般	大牟田市	直接	大牟田市	－	－	浸水シミュレーションの 実施・雨水管理総合計画 策定	浸水シミュレーションの実施 ・雨水管理総合計画策定	大牟田市	■	■	■			90		－	

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
下水道事業	A07-007	下水道	一般	大牟田市	直接	大牟田市	ポンプ 場	改築	下水道施設耐水化	ポンプ場改築（耐水化）	大牟田市	■	■	■	■		423		－	
	A07-008	下水道	一般	大牟田市	直接	大牟田市	管渠（ 雨水）	新設	明治排水区雨水管渠整備	雨水管渠 L=20m	大牟田市		■	■			30		－	
												小計						3,578		
											合計						3,578			

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R05				
配分額 (a)	106				
計画別流用増△減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	106				
前年度からの繰越額 (d)	0				
支払済額 (e)	54				
翌年度繰越額 (f)	52				
うち未契約繰越額(g)	0				
不用額 (h = c+d-e-f)	0				
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0				
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

事前評価チェックシート

計画の名称： 大牟田市における快適な生活環境の整備（防災・安全）（重点計画）

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性	
1) 計画が上位計画等と適合している。	○
I. 目標の妥当性	
2) 地域の課題を踏まえて整備計画の目標が設定されている。	○
I. 目標の妥当性	
3) 地域目標や指標を用いるなど、客観的かつ具体的な目標となっている。	○
II. 計画の効果・効率性	
1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性	
2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性	
3) 目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性	
4) 十分な事業効果が確認されている。	○
II. 計画の効果・効率性	
5) 事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性	
1) 整備に向けた機運がある。	○
III. 計画の実現可能性	
2) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
III. 計画の実現可能性	
3) 計画について地域の協力が見込める。	○

(参考様式3) 参考図面 (防災・安全交付金)

